

平成30年度京都府がん検診受診率インターネット調査 の実施について（概要）

1. 目的

健康長寿日本一の実現のためには、疾病を早期に発見し、適切に治療することが重要であり、特に受診率の低いがん検診の向上が必要である。

そのため、がん検診の受診状況のデータを分析し、受診率向上対策の基礎資料とするとともに、その結果を公表することを目的とする。

2. 実施主体

京都府

3. 調査対象

性別、年齢階層別、地域別のセルごとに無作為抽出した京都府民（20～69歳の男性・女性、総サンプル数6,500人程度）を対象とする。（※男性20～39歳については、たばこに関する調査のみ実施）

4. 調査日数

2週間程度

5. 調査方法

ネットリサーチ

6. 調査、集計、分析の実施機関

京都府健康対策課が調査の統括を行い、ネットリサーチについては、実施・集計・分析は専門機関に委託する。

7. 調査項目及びその客体

調査対象		調査項目
インターネット調査	6,500人	○性、年齢階層、居住市町村 ○加入医療保険、職業 ○がん検診受診状況 ○がん検診受診きっかけ ○がん検診未受診理由 ○がんに対する認識 ○がん検診に関する要望 ○ピロリ菌に対する認識 ○肝炎に対する認識 ○たばこに関する認識等

8. 調査に関する秘密の保持

被調査者に係る情報の取扱いについては、京都府統計調査条例を遵守してその秘密保持に万全を期すものとする。